

気候変動対策推進のための有識者会議

パリ協定1.5度目標に向けた 世界マネーの動き

2021年 3月31日

プリンシパル・サステナビリティ・ストラテジスト

吉高 まり

カーボンバジェットと座礁資産

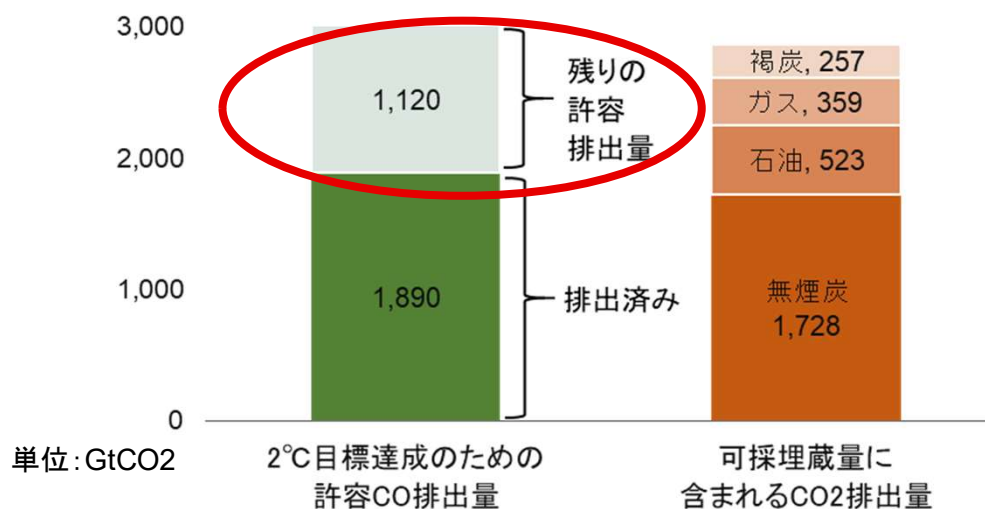
パリ協定の1.5度目標を達成するためには

- 資源会社の保有する可採埋蔵量は、**3分の1**しか燃焼できない
(カーボンバジェット)
- 燃やせない化石燃料に関連する資産は**回収不能**
(座礁資産)

約2.9兆トン
(可採埋蔵量)

約1.12兆トン
(燃焼可能部分)

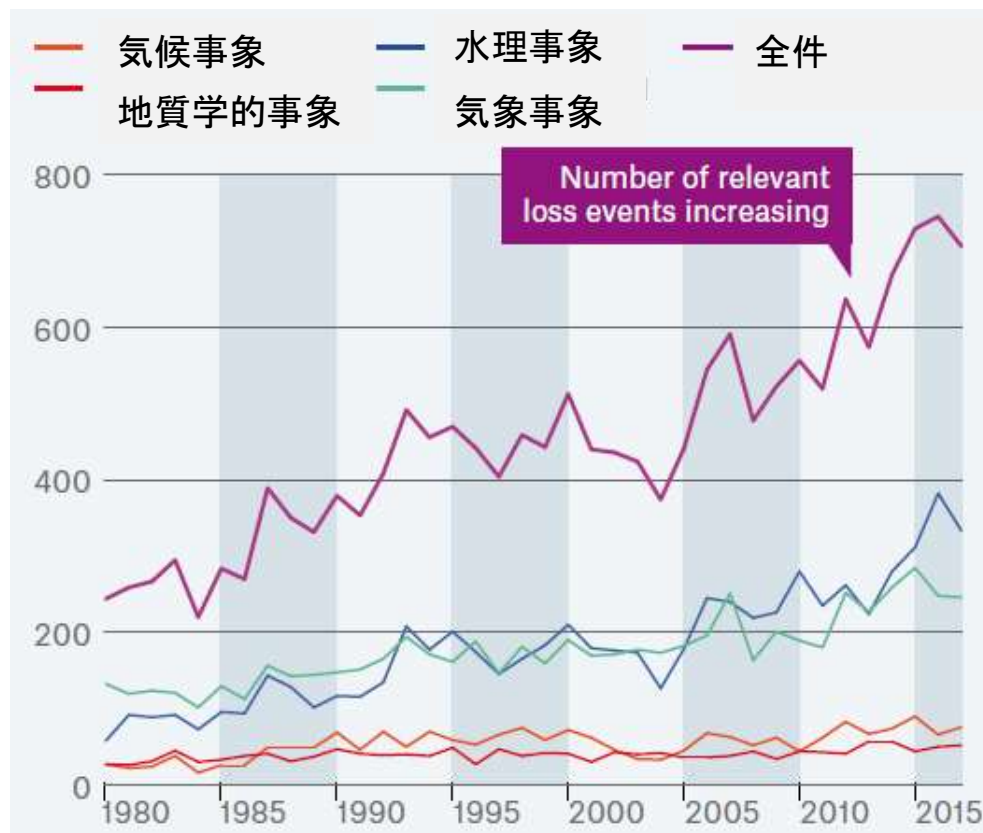
約1.8兆トン
(座礁資産)



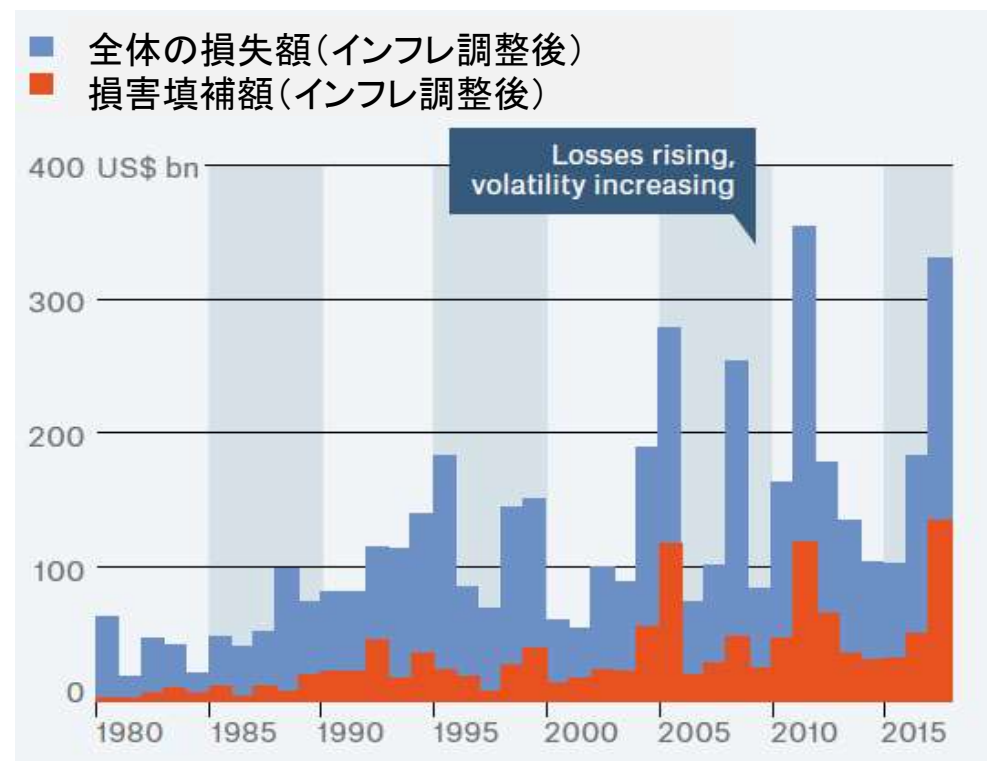
(注)「2°C目標達成のための許容CO2排出量」はOECD (2015) "Divestment and Stranded Assets in the Low-carbon Transition"、「可採埋蔵量に含まれるCO2排出量」はMcGlade, C., Ekins, P. (2015) "The geographical distribution of fossil fuels unused when limiting global warming to 2°C"を参照。

災害関連支出拡大による金融機関の弱体化懸念

世界の自然災害の発生件数の推移
(1980-2017)



世界の自然災害による経済損失の推移
(1980-2017)



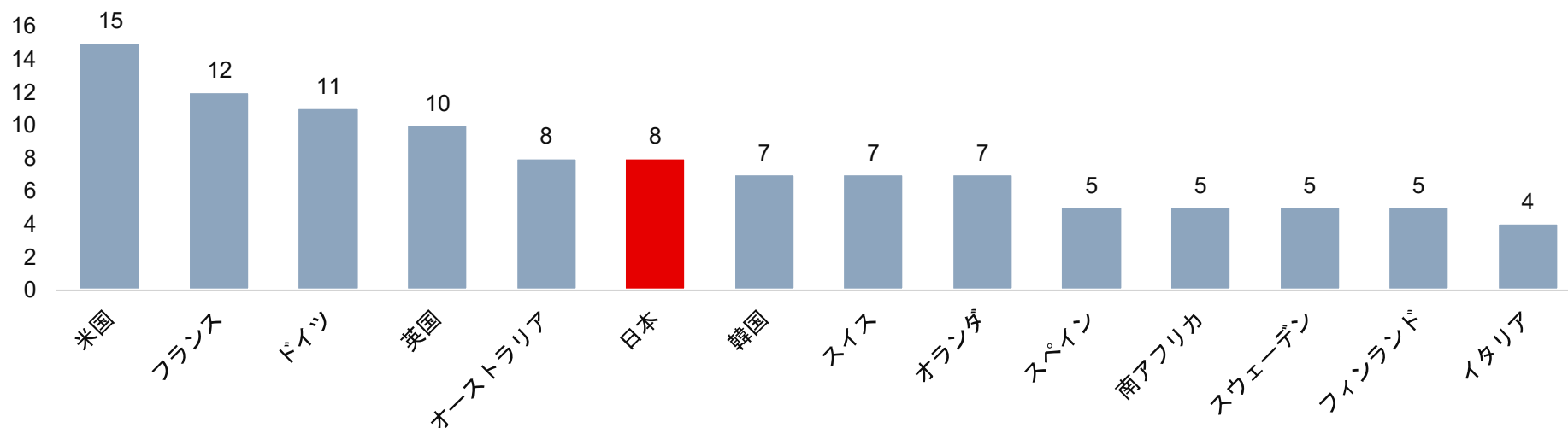
(出所) Munich Reinsurance Company (2018) "Topics Geo – Natural catastrophes 2017"

● 気候変動リスクを銀行および保険会社の格付けへ反映

(出所) <https://www.fitchratings.com/research/banks/climate-stress-tests-to-be-mainstream-for-banks-insurers-15-03-2021>

世界の銀行の化石燃料への融資制限

石炭関連事業からの撤退を表明している各国の金融機関数



(出所) <https://ieefa.org/finance-exiting-coal/#1596145653442-dcc5e5f3-9aef1269-34c9>

- 世界最大化石燃料資産保有銀行JPモルガン
パリ協定1.5度準拠調整決定



炭素関連資産を保有し続けることによる貸付債権回収不能リスクの顕在化を回避

英米ファンドが動く「パリ協定準拠投資」

- 米国ブラックロック(ファンド規模約900兆円)バンガード(約600兆円)「2050年までに運用資産全体でカーボンニュートラル、ネットゼロ」宣言
- 米国MSCI気候パリ協定1.5度準拠指数、親指数より成績が良好
 - ・ アップル、マイクロソフト、アマゾン、グーグル、テスラ、シュナイダーエレクトリック、アリババ組み入れ
 - ・ **日本は5%**、米国55%、EU25%、中国4%
- 世界最大ヘッジファンドTCI(3兆円)気候変動提案開始



1.5度準拠は、日本企業へ投資を呼び込むための市場へのシグナル

(出所) <https://www.nytimes.com/2021/02/22/business/energy-environment/corporations-climate-change.html>
<https://www.msci.com/our-solutions/esg-investing/esg-indexes/climate-paris-aligned-indexes>
<https://www.morningstar.com/news/dow-jones/202101289226/british-hedge-fund-billionaire-takes-climate-fight-to-sp-500>

パリ協定準拠に基づく国の格付け

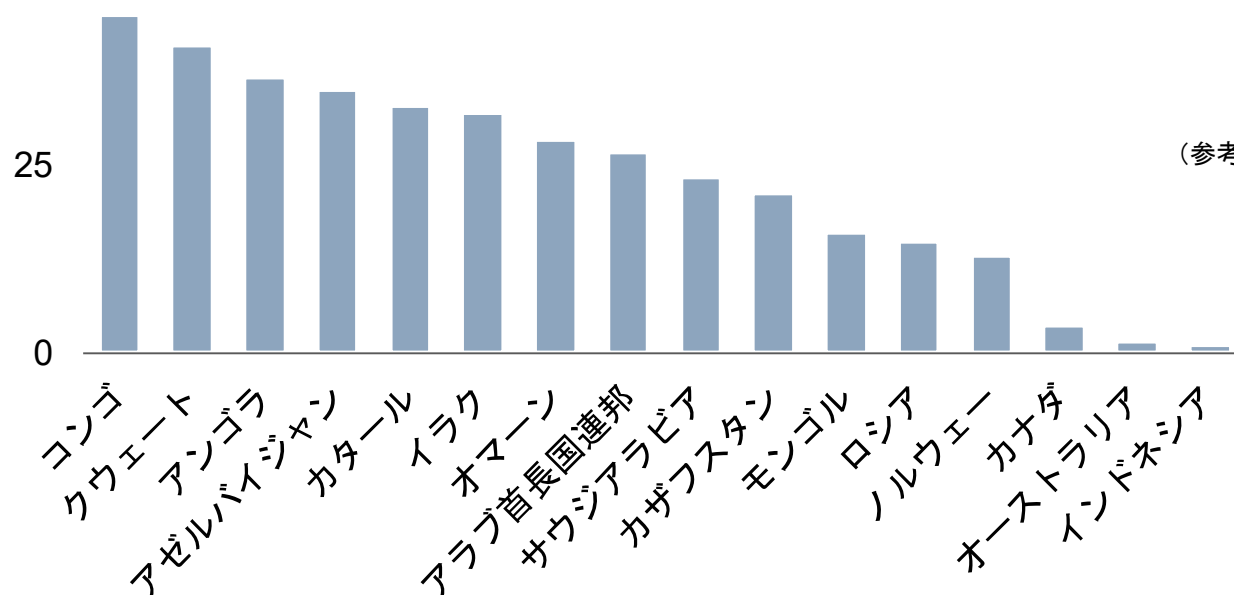
- FTSE気候リスク調整政府国債指数は、「気候スコア」に従って各国を評価し、気候リスクが低くなるほど組み込みを増加

(出所) <https://www.ftserussell.com/ja/press/ftse-russell-launches-first-climate-risk-government-bond-index>

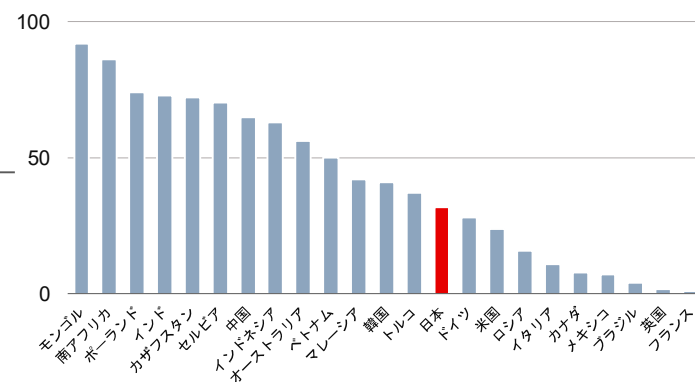
- 気候変動がもたらす座礁資産リスクは、国の「信用格付けの下げ」要因になりうる

(出所) <https://www.fitchratings.com/research/sovereigns/stranded-assets-long-term-risk-for-major-fossil-fuel-exporters-15-02-2021>

50
フィッチファクター: 化石燃料輸出(ネット、GDP比%)



(参考) フィッチファクター: 総発電量のうち石炭火力発電が占める割合(%)



三菱UFJリサーチ&コンサルティング株式会社
www.murc.jp/